



武河 祥太

熱くて刺激的な世界に浸かってきます。

撮影テーマ

ヒンドゥー教、仏教の修行僧たちを撮ります。

最近のエントリー

- ▶ 一度はおいでマレーシア (2013.05.22)
- ▶ 帰ってきました。 (2013.05.14)
- ▶ タートパノム (2013.05.10)

アーカイブ

- ▶ 2013年08月
- ▶ 2013年07月
- ▶ 2013年06月
- ▶ 2013年05月
- ▶ 2013年04月
- ▶ 2013年03月

投稿カレンダー

カテゴリー一覧

ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校 NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



OLYMPUS STYLUS XZ-2



## 海外フォトフィールドワーク WeBlog

Blog

### 深夜準急

#### 一度はおいでマレーシア

[Tweet](#)

[Check](#)

こんばんは武河です。

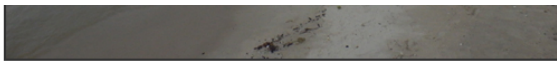
バンコクから鉄道で国境を越え、6カ国目のマレーシアにやってきました。初めての寝台列車は、20時間乗っているという事を忘れるくらい楽しく快適でした。



そして今はベナンに滞在しています。

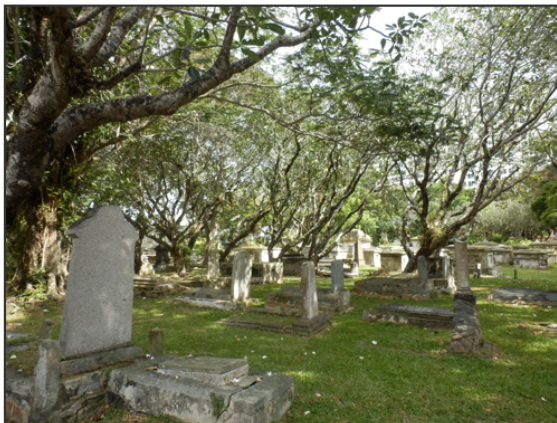
ここベナンは、多民族国家マレーシアを体現するかのよう、マレー系、中華系、インド系の人々で溢れ、食事メイン料理、中華、マレー系のニョニヤ料理と、バリエーション豊かです。





定刻になると、イスラムの礼拝の開始を知らせるアザーンが街中に響き、その少し後にヒンドゥーの礼拝中に鳴らし続ける鐘の音が聞こえ始めます。

街中に点在する中国寺院は常に参拝客で溢れ、少し歩けばキリストの教会もあります。




二度目のマレーシア。  
やっぱり好きだな〜。







post by 武河 祥太 | 日時: 2013.05.22 | [パーマリンク](#) | [コメント \(4\)](#) | [トラックバック \(0\)](#) カテゴリ:

 帰ってきました。

[Tweet](#)

[Check](#)

こんばんは武河です。  
タイ東北部（イーサーン地方）をグルリと回る旅から、本日無事、バンコクへ帰ってまいりました。  
タートパノムからナコンパノムへ移動。  
そしてナコンパノムの空港から飛行機でビヤットとバンコクへ飛んでいく寸法です。  
タートパノムのバス停はとても閑散していました。



ナコンパノムへは約1時間ほど。のんびりとした道を走ります。





着きましたナコンパノム。ベトナム時計塔があります。  
ベトナム戦争時に難民となり、ラオスから逃げてきたベトナム人達が作ったのだそうです。  
この町にはそんなベトナム人達が暮らす地域があるそう。  
この時計塔のすぐ近くの宿に一泊しました。



メコン川をはさんで向こう岸はラオス。



そして今日。  
トゥクトゥクで空港へ。40分くらいかかりました。



この空港ではノック・エアとエア・アジアの2社だけが飛んでいます。





イーサーン地方とも別れます。  
犬は恐いが人も土地ものんびり種やか。美しい仏塔にもち米のカオマンガイ。  
良い所でした。



約1時間のフライト後、到着したのはドン・ムアン空港。  
フアンポーン駅まで行く路線バスがあるはずだが見つからない。

色んな人に聞いて何とかバス停に辿り着き、教えてもらった通り29番バスに乗り、集金係のオバちゃんに行き先確認もかねて「フアンポーン駅まで」と伝えるが、オバちゃんは「へ？」で顔をした後、しきりにタイ語で何かを言ってきました。

分からずに困っていると、周りの人が身振り手振りで教えてくれました。  
「これは違う！後ろのバスだ！」「早く降りろ！そんで後ろのに早く乗れ！」  
恐らくこんな感じのような事を言っていたのだと思います。  
どうやら違う29番バスらしいです。

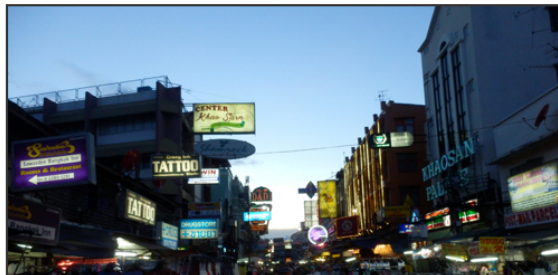
急いで後ろの29番バスに乗り、集金係のオバちゃんに行き先確認と料金を支払い、一息つけました。



渋滞に少し巻き込まれましたが何とか到着。フアンポーン駅。  
ここからイーサーンへの旅は始まったんだな～、出発の時は谷津もいたな～、なんて事を思いました。



そして駅からはまたトゥクトゥクでカオサン通りへ。  
指定泊まではこの辺りで宿を取ります。





おやすみなさい。

category :  
post by 武河 祥太 | 日時: 2013.05.14 | [パーマリンク](#) | [トラックバック\(0\)](#)

## 🇹🇵 タートパノム

[Tweet](#)

[Check](#)

こんばんは武河です。

ナコーンラーチャシーマ (コラート) からウボン・ラチャタニという町を経て、タイ東北部、ラオスとの国境沿いにある町、タートパノムに滞在しています。

まずはコラートからローカル線でウボン・ラチャタニへ。



シートは硬く、座面は油断すると落ちるヤンチャぶり。  
具合い入ります。



開放的な車内。



約8時間後、ウボンラチャタニに到着。  
翌日すぐに発つのであまり出歩かず、宿で寝ていました。

そして本今朝9:00、トゥクトゥク?でバスターミナルへ。





バスのチケット。見事に読めません。



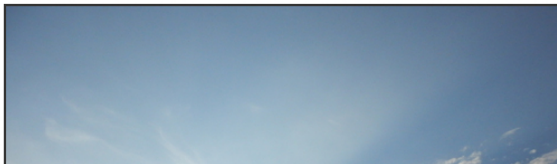
しかし車内は良い感じ。きっとVIPなバスです。



ゆったりできます。



はい到着、仏教徒の聖地、タートパナム。約5時間のVIP移動でした。  
この町にある、ワット・ブラ・タートパナムという寺院は、ラオスからの仏教徒も大勢訪れるそうです。





とても静かな良い町です。



向こう岸はラオスです。



おやすみなさい。

---

カテゴリ :  
post by 武町 祥太 | 日時: 2013.05.10 | [パーマリンク](#) | [トラックバック \(0\)](#)

## ピマーイ

[Tweet](#)

[Check](#)

こんばんは。

バンコクから電車とバスを使い、現在ピマーイという町にいます。  
バンコク出発は快晴。



フアランボーン駅にはお坊さん専用の席があります。





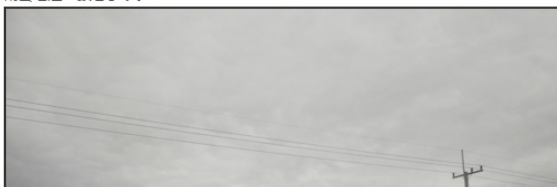
10番乗り場から出発です。



ナコンラーチャシーマー（別名コラート）に到着。雨です。



ここからピマイまでバスで田舎道を走ります。雨雲を追い抜きます。





ピマーイの見所その1  
タイのアンコールワットと言われるピマーイ遺跡。



見所その2  
サインガム公園。これ数本の菩提樹なんだそうです。







小さな町ですが、至る所にお寺がある信心深い町です。



そして何かのシーズンなのか、連日連夜バレーの大会があります。



そんな感じです。  
なんかこの町好きになれそう。

カテゴリ：  
post by 武町 祥太 | 日時: 2013.05.06 | [パーマリンク](#) | [トラックバック\(0\)](#)

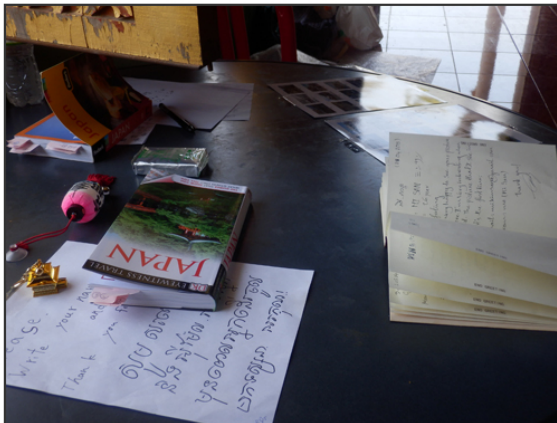
## 📍 シェムリアップ/バンコク

[Tweet](#)

[Check](#)

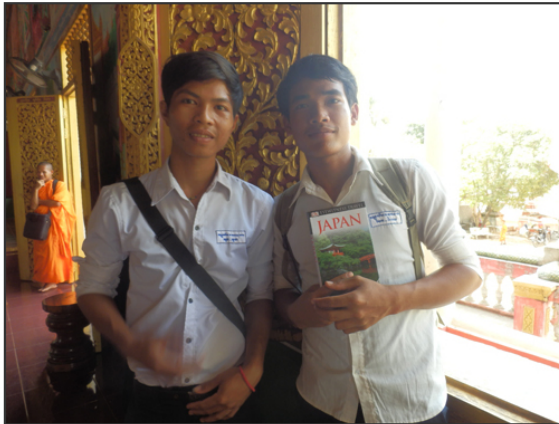
こんばんは武町です。

カンボジアでの写真展最終日も、お坊さん、学生さんなど色々な人が来てくれました。





日本を紹介するガイドブックを食い入るように見ている学生さんにプレゼント。



予想以上に好評で、「とても綺麗」「かっこ良い」「日本に行きたい」など、色々嬉しい感想を頂きました。



慌ただしく大変な期間でしたが、とても良い経験になりました。  
これにて写真展inカンボジア&カンボジアFW終了です。



そして現在はタイのバンコクにいます。  
夕方6時になると、国歌が流れ、みんな立って国王に敬意を表します。



タイでのフィールドワークが始まりました。



カテゴリ :

post by 武井 祥太 | 日時: 2013.05.04 | [バナーリンク](#) | [コメント \(1\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

▲ Pagetop